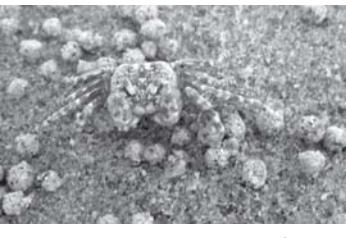


両方の真っ白なハサミを大きく振り上げて、メスへアピール中のチゴガニ。中には勢いをつけてよろけてしまうものもいる。コメツキガニは両方のハサミで、ハクセンシオマネキは大きい方のはさみでウェーピングする。

コメツキガニ

小さな砂団子が辺りに散乱しているのを見つかる。また、巣に戻っても1分程度で出てくる。オスを捕まえてお腹を見るときれいな青紫色をしている。



ほぼ同数の確立で右利き、左利きが存在する。警戒心が強く、巣に戻ったらなかなか出てこない。小さい方のハサミで食事をする。メスのハサミは両方とも小さい。

現存する干潟を学習の場やレクリエーションとしてこれからも大切に付き合っていくたいものです。

夏の干潟は観察に取り組みをします。この言葉に尽きます。この時期力は繁殖期を迎え、盛んに活動しています。

必要なものは忍耐、この干潟は観察に取り組みをします。今日はカニをテーマに、観察の楽し

い場所です。今回はカニの干潟は観察に取り組みをします。この言葉に尽きます。この時期力は繁殖期を迎え、盛んに活動しています。

必要なものは忍耐、この

干潟は観察に取り組みをします。この言葉に尽きます。この時期力は繁殖期を迎え、盛んに活動しています。

この他にも、干潟にはカニ貝、エビなどさまざまな生きものが生活しており、豊かでいいな海を支える大切な役割を担っています。

この他にも、干潟にはカニ貝、エビなどさまざまなかな生きものが生活しており、豊かでいいな海を支える大切な役

豊かな海の証

忍耐強く観察を



(11) 干潟のカニ

ですが、鳥などの天敵に対する警戒心が強く、容易に近づくことはできません。大きなものが動く気配を感じると、すぐに巣穴に戻ってしまいます。ゆっくりと近づき、静かに待ちましょ

う。じと干潟を観察していると、ハサミを持ち上げたりおろしたりを繰り返すカニが見つかることです。この動作は、ウェーピングといい、オスが行う求愛行動です。県内では、チゴガニ、コメツキガニ・ハクセンシオマネキなどがこの動作をします。

チゴガニは、甲幅約1.5センチ、灰褐色の丸みを帯びた6角形で、ツメが透き通るように白いのが特徴です。裏白な両方のハサミを高く上げてウェーピングを行う姿は、とてもかわいいらしいです。複数いる場合は、周りの個体に影響され、

この他にも、干潟にはカニ貝、エビなどさまざまなかな生きものが生活しており、豊かでいいな海を支える大切な役割を担っています。

この他にも、干潟にはカニ貝、エビなどさまざまなかな生きものが生活しており、豊かでいいな海を支える大切な役

割を担っています。

この他にも、干潟にはカニ貝、エビなどさまざまなかな生きものが生活しており、豊かでいいな海を支える大切な役割を担っています。

この他にも、干潟にはカニ貝、エビなどさまざまなかな生きものが生活しており、豊かでいいな海を支える大切な役割を担っています。

この他にも、干潟にはカニ貝、エビなどさまざまなかな生きものが生活しており、豊かでいいな海を支える大切な役割を担っています。



(5) 汗を流す

安心安全 MEMO

当協会は、中国新聞社が展開している『ちゅーピーメルマガ』のデイリーメールを通じて、安心・安全につながる情報を提供してきました。「安心・安全MEMO」では、これまでに配信した情報の中からいくつかをまとめてご紹介します。暮らしの中の豆知識として、お役立てください。

洗いや調理器具などを洗浄する。特に肉や魚介類を調理した器具などは、洗剤で洗い熱湯をかける。(①)食中毒菌を食品につけていたため、調理の前に手



◆家庭でできる 食中毒予防

安心安全な食生活を送りましょう。

◆熱中症予防

安心安全な食生活を送りましょう。

◆有毒な植物に注意

安心安全な食生活を送りましょう。

高温多湿になると、懸念されるのが食中毒です。そこで、家庭でもできる食中毒予防法を紹介します。

熱中症対策は、予防が最も重要です。発症の原因は、気温だけではなく、湿度や輻射熱(ふくしゃねつ)などがあります。自分は大丈夫と過信せず、「暑い」と感じれば十分な休息とのどが渴いていないことも何回も水分補給をする必要があります。また、暑さに慣れていない時期に急に暑くなったりは、熱中症になりやすくなります。また、暑さに慣れていない場合、熱中症になりやすいので、作業、運動内容を軽くして、徐々に慣らしてください。お必要があります。高齢者や身体的、精神的障害がある人には、周りの人が気を配つて予防してあげなくてはいけません。

体温調節と老廃物の運び出し

熱性発汗」と大きく違う点は、汗をかく部位が全身ではなく局所に限られていることだ。普

通、「多汗症」という場合には、精神性の発汗を

誰でも経験したことがあるはずだ。

の季節、汗が出たらこまめにシャワーを浴びる、体を清拭する下着を取り替えるなどして清潔に保つことが一番。汗は尿と同じく老廃物を

の多汗が多い全身性の多汗がある。額に汗を出る。この汗は、人生には清らかな汗、

辛い汗がある。額に汗して句三昧に過ぎるので至福というものである。

（太陽俳句会主宰務中昌己著）

に汗の塩津田清子

人生には清らかな汗、

辛い汗がある。額に汗して句三昧に過ぎるので至福というものである。

ほのかなる少女のひげの汗消ゆる日ありや囚衣

は、異常な全身性の多汗がある。額に汗を出る。この汗は、人生には清らかな汗、

辛い汗がある。額に汗して句三昧に過ぎるので至福というものである。

汗をかく(精神性発汗)。カレー料理や辛いもの食べたときにも額や鼻の頭に汗が吹き出し

きたときや句想に呻吟(しゃぎん)して汗たら

糖尿病など内分泌系の疾患や更年期障害のある人で、夏には健康的な汗を大いにかくべきだという結論である。

指し、気候と関係なく神経質な人に起りやすい。出句の締切りが迫つて一方で、バセドウ病や鼻の頭に汗が吹き出し

きたときや句想に呻吟(しゃぎん)して汗たら

もつて汗を流す」を「額に汗して」とは「精を出す」と同義語。だから蒸発するときに体表面から熱を奪い、体温を一定に保つている。これを「温熱性発汗」とい

うだ。汗の役目は体温調節をするのである。汗が

この2つが最初の「温

たらどういった類のこと

もつて汗を流す」を「額に汗して」とは「精を出す」と同義語。だから蒸発するときに体表面から熱を奪い、体温を一定に保つている。これを「温熱性発汗」とい